アフリカ州（歴史，言語，宗教）

ポイント1　歴史

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 19世紀までのアフリカ州の歴史

アフリカは人類誕生の地（猿人）で，

古代からエジプト文明が発達

↓

16世紀以降はヨーロッパとの交易で

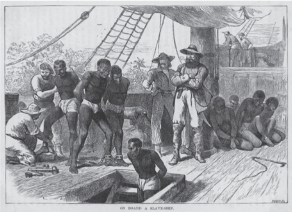
金，象牙（ぞうげ）などの資源が注目される

↓

奴隷（どれい）貿易で労働力としてアメリカ大陸に売られる

資料1　エジプト文明（ピラミッドとスフィンクス）

資料2　奴隷貿易



② 19世紀以降のアフリカ州の歴史

19世紀末にはほとんどの地域がヨーロッパ諸国の**植民地**になり，

直線的な境界線が引かれる

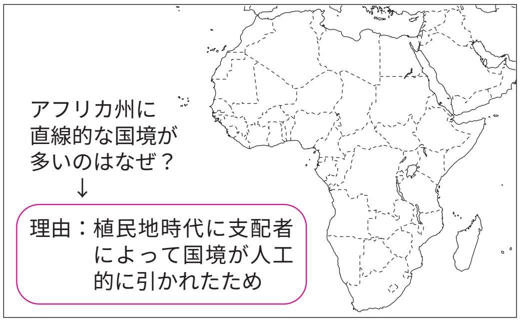
（植民地：他の国からの移住者によって開発され，政治・経済的にその国に支配された地域）

↓

1960年代以降，アフリカの多くの国が独立

直線的な境界線がそのまま国境になる

資料3　アフリカ州



ポイント2 言語と宗教

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① **アフリカ州の言語**

サハラ砂漠（さばく）の南北で異なる言語を使用

南側：さまざまな言語（英語，フランス語など）

北側：主にアラビア語（イスラム教文化圏）

② **アフリカ州の宗教**

さまざまな伝統宗教があるが，

キリスト教徒やイスラム教徒が多い

言語や宗教は，植民地の時代のものが

そのまま残ることも多い

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) アフリカのナイル川流域でおこった古代文明は何か。　エジプト文明

(2) 貿易の商品として売買されていたアフリカの黒人を何というか。　奴隷

(3) 他の国からの移住者によって開発され，政治・経済的にその国に支配された地域を何というか。　植民地

(4) アフリカを植民地として支配したのはどの州の国々か。　ヨーロッパ州

(5) サハラ砂漠の北側で主に使われている言語は何か。　アラビア語